

東京都立中央図書館 3 階 美術情報コーナー

西洋絵画の図版を探すには

(2) テーマで探すとき



- 展覧会で見た絵のテーマがよくわからなかったなので、もっと知りたい。
- 天使の絵を探している。
- 教会の壁画の聖人の持ち物の意味を知りたい。

18 世紀末頃までの西洋絵画は、キリスト教や古典文学の主題を扱ったものが多く、そのテーマやシンボルを少しでも理解して鑑賞すると、より一層楽しむことができます。それらを知るための参考資料や図版の豊富な資料を紹介します。

ここで紹介する資料は 3 階・人文科学系閲覧室にあります。資料名等の後ろの [] 内は、当館請求記号と資料コードです。

1 テーマを調べるには

『西洋美術解説事典 絵画・彫刻における主題と象徴』

ジェイムズ・ホール著 高橋 達史/[ほか]訳 河出書房新社 1988.5 [R/7033/3002/88 1123163979]

中世から 18 世紀末までに描かれた絵画の主題についての理解を助けるための資料です。

キリスト教の主題や聖人名、古代ギリシャ・ローマ神話、歴史上の実在の人物、植物、動物や持ちもの、人間の感情などの項目を 50 音順に配列。部分的に図版を交え、そのテーマの具体的な例示となる絵画を紹介しています。

『西洋絵画作品名辞典』

木村三郎[ほか]編集 三省堂 1994.5 [R/7230/3055/94 1127438362]

13 世紀から 20 世紀までの画家 630 人の作品を、画家名の 50 音順に配列しています。巻末の「和文主題別索引」から、各作品に辿りつくことができます。作品名の原題からは検索できません。探しているテーマの絵画をどんな画家が描いているのかを知りたい場合に役立ちます。絵画情報だけでなく、画家別のカタログ・レゾネ（作品総目録）及びそれに準じる資料、展覧会カタログが掲載されています。

2 キリスト教美術に関する参考図書

『キリスト教美術図典』

柳宗玄、中森義宗編 吉川弘文館 1990.9 [R/7020/3023/90 1124094105]

巻末の「項目索引」から、本文のテーマや人物等に導かれます。本文には多数の図版が掲載されており、一般に見慣れた図像よりは、オリジナルな原図を採用したことが特色です。

『西洋シンボル事典 キリスト教美術の記号とイメージ』

G.ハインツ＝モア著 野村太郎、小林頼子監訳 八坂書房 1994.10 [R/7020/3087/94 1127557443]

シンボルや記号、人名項目を 50 音順に配列。解説を補うための図版が豊富で、絵画作品も多く収録されています。巻末に「ドイツ語項目索引」があります。

『キリスト教美術シンボル事典』

ジェニファー・スピーク著 中山理訳 大修館書店 1997.6 [R/7020/3126/97 1128312866]

聖人名や持ちものについて、項目のアルファベット順に配列して解説。美術作品に登場する聖人を取り上げた入門書として、「この人物は誰か」「手に何を持っているのか」などの疑問に答えてくれます。巻末に日本語の「項目索引」があります。

『オックスフォードキリスト教美術・建築事典』

ピーター・マレイ、リンダ・マレイ著 中森義宗監訳 東信堂 2013.8 [R/702.0/5431/2013 7103049092]

キリスト教に係わる美術・建築、その背景をなす思想、人物、伝統、著作、制度等を網羅した事典。「分類別項目一覧」に「主題／図像」や「人物」の項目があります。

『西洋絵画の主題物語 カラー版 1 聖書編』

諸川春樹、利倉隆執筆 美術出版社 1997.3 [7230/3119/1 1128212898]

「目で見る事典」を目指したとあるように、カラーの絵画作品が多数紹介されています。「旧約聖書」「マリア伝」「キリストの生涯」というように大きな主題でまとめられています。巻末に「人名索引」「地名索引」「画家別図版索引」があります。

3 ギリシャ・ローマ神話の美術に関する参考図書

『ラールス ギリシア・ローマ神話大事典』

ジャン＝クロード・ベルフィオール著 金光仁三郎主幹 小井戸光彦[ほか]訳 大修館書店 2020.7 [R/164.3/5073/2020

7113081262]

神や英雄、地名や文芸作品、ギリシア・ローマの文化等、関連項目が 50 音順に収録されています。特定のテーマを解説している「特設ページ」があります。

『図説ギリシア・ローマ神話文化事典』

ルネ・マルタン監修 松村一男訳 原書房 1997.8 [R/1629/3056/97 1128343871]

人名や地名などの項目を 50 音順に配列。項目内では、一部「美術」の欄で絵画作品等を紹介しています。冒頭に「ギリシア・ローマ神話の出典となった文学作品」の紹介があります。

『ギリシア・ローマ神話図詳事典 天地創造からローマ建国まで』

水之江有一編著 北星堂書店 1994.10 [R/1629/3035/94 1127600070]

「天地の創造」から「ユーリウス・カエサル」にいたる 150 の項目を編年誌のように編集配列。人名の項目には、当該人物の系図が掲載されています。巻末に「和文索引」「欧文索引」があります。

『西洋絵画の主題物語 カラー版 2 神話編』

諸川春樹、利倉隆執筆 美術出版社 1997.5 [7230/3119/2 1128287280]

「ギリシャ・ローマの神々」「英雄とトロイア戦争」「象徴と寓意」等の大きな主題でまとめられています。カラー作品が多数紹介されていて、解説と図版を同時に見ることができます。巻末に「人名索引」「地名索引」「画家別図版索引」があります。